

報道関係各位

現場で即使えるオールインワンIoTパッケージ「AirMetry LTE-Mシリーズ」を販売開始

第1弾として、接点監視対応パッケージ「AirMetry LTE-M 接点タイプ」をリリース

IoT向けクラウドソリューションを提供するセンシニクス合同会社(所在地:東京都中央区 代表社員:村澤 徹)は、水位監視やドア開閉監視等に対応するオールインワンIoTパッケージ「AirMetry LTE-Mシリーズ」を2019年7月1日より販売開始します。

■サービス開発の背景

IoTを始めたいと考えるお客様が直面する「どうやってクラウドにデータを集めるのか」「構築にどのくらいのコストと時間がかかるのか」という心配事をオールインワンパッケージとしてまとめることで解消し、すぐにIoTを導入することができるのが「AirMetry LTE-Mシリーズ」です。

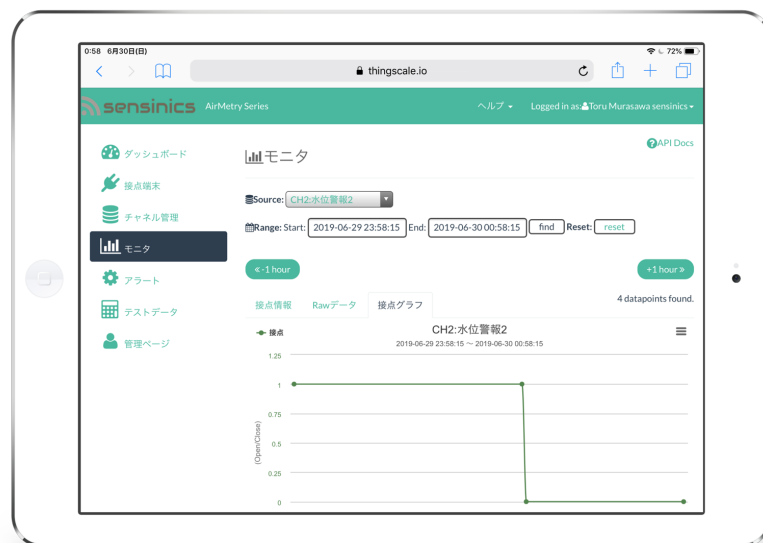
■「AirMetry LTE-Mシリーズ」について

「AirMetry LTE-Mシリーズ」は2014年12月販売の3G/LTE対応クラウドワイヤレスセンサシステム「AirMetryシリーズ」を省電力・遠距離通信を特長とするLPWAのひとつであるLTE-Mネットワーク対応として新たに接点監視に対応したIoTパッケージです。

パッケージには標準でモニタリング用のWebアプリケーションが付属し、以下の機能が利用可能です。

- 接点情報 (Open/Close, クリックタイプ, バッテリーレベル) の時系列モニター
- 接点情報の閾値アラートをメール送信・または外部サーバーへWebhook (HTTP POST) 送信

今回、当社のIoTプラットフォーム「ThingScale」をデータ収集プラットフォームとして採用し、蓄積されたデータの取り出しや端末管理などをREST APIで操作することが可能になりました。



自社システム・自社センサと組み合わせての活用をご検討しているお客様は、「ThingScale」の持つシンプルなREST API機能を活用し、より高度なご利用に発展させることも可能です。

■価格

- 接点監視端末：オープン
- 月額利用料：3000円～（税抜き） ※クラウドサービス利用料・eSIM通信料を含みます
- OEMとしてWebアプリケーションのカスタマイズが可能です。

■接点監視仕様

- 接点仕様：ドライ接点（無電圧）
- 検出タイプ（OPEN→CLOSE）：シングル、ダブル、ロング
- 一次電池：単4乾電池2本（交換可能）
- ワイヤレスネットワーク：LTE-M Cat.M1（eSIM対応）
- 超小型タイプ

■ThingScale IoTメッセージングプラットフォームについて

- 数分で利用開始できるIoT PaaS（Platform as a service）
- IoTデバイスから送信されたデータを専用時系列クラウドストレージに格納
- 豊富なREST APIにより、上位アプリケーションからデータ活用
- セキュア・高効率なMQTT通信によりIoTデバイスのデータを安全に収集

■ターゲット

- 防災（冠水検知）
- 産業・製造（タンク水位監視）
- 防犯（ドア開閉監視）
- 農業（水田水位監視）
- その他、接点出力可能なセンサを適用できる業種

■センシニクス合同会社について

センシニクスは2014年5月に設立した、テクノロジーベンチャーです。クラウド対応センサシステムの開発で得た知見をもとに、IoTシステム構築のノウハウを蓄積してきました。「モノのインターネット」をシンプルに導入するためのソリューション開発を得意としています。

URL：<https://sensinics.co.jp>

所在地：東京都中央区銀座7丁目13番6号 サガミビル2階

代表者：代表社員 村澤徹

設立：2014年5月20日

資本金：300万円

事業内容：センサ応用事業・ICTインフラコンサルティング

■本リリースに関するお問合せ先

センシニクス合同会社 営業チーム

E-mail：sales@sensinics.co.jp

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000037836.html>

センシニクス合同会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrhp/company_id/37836